

教科	英語	学年	1年	標準授業時間数	105時間(週3時間)
----	----	----	----	---------	-------------

目 標	教科目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科の特性である4領域の活動(聞くこと,話すこと,読むこと,書くこと)に慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて積極的にコミュニケーションをとれるようにする。(意欲的に取り組む授業作り)</li> <li>・基礎的・基本的な内容の理解・定着を図る。(少人数学習とTeam Teachingを効果的に活用)</li> <li>・英語の教材を通して、言語や文化に対する理解を深める。</li> </ul>
	具体目標 (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に意欲的に取り組み、英語に対する関心を持って学ぶ。</li> <li>・失敗を恐れず積極的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。</li> <li>・豊かな言語活動の基となる文法や語彙(単語や熟語など)を増やす。</li> <li>・英語を通して広がる世界に目を向ける。</li> </ul>

評 価	観 点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	・コミュニケーションに関心を持ち、失敗を恐れず積極的に言語活動を行うことができる。
		表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正しい強勢、イントネーション、区切り、適切な音量で表現できる。</li> <li>・場面や相手に応じて自分の考えや気持ちなどを正しく表現できる。</li> </ul>
		理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初歩的な英語を読んだり聞いたりして要点を理解することができる。</li> <li>・教科書の内容を読んで理解することができる。</li> </ul>
		言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たに習った表現を正しく理解し、運用することができる。</li> <li>・言語の背景にある文化を理解することができる。</li> </ul>
	材 料	授業での活動・ワークシート(プリント)・テスト(定期テスト・インタビュー・リーディング・単元別テストなど)・課題の取り組み内容 等	
	方 法	各評価材料を観点別の基準に従って評価する。 それぞれの結果を総合的に判断する。	

学 習 方 法	使用教材	教科書(東京書籍 NEW HORIZON ENGLISH COURSE1) 副教材(未定)
	学習形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主に教室で行う。</li> <li>・ALT(英語指導助手)が加わったのチームティーチングで行うことがある。</li> <li>・少人数指導又はチームティーチング授業の実施も可能であれば行う。</li> </ul>
	学 習 の 進 め 方	<p>学校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生の話や発表をじっくり聞く。</li> <li>・「話す」「読む」活動では積極的に声を出し、間違いを恐れない。</li> <li>・その日の授業のねらいを理解する。</li> </ul> <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎予習：新出単語の確認と教科書の文章をノートに写す。(1学期には復習・宿題を中心に家庭学習を行う。学習の方法については授業中に説明する。)</li> <li>◎復習：その日の授業の内容を復習する——学習した語句や基本文型、教科書本文を音読し、繰り返し書いて覚える。</li> <li>指示された課題は必ず取り組む。(ワークシート、ワーク「学習ノート」など)</li> <li>教科書を覚えるくらい何度も声を出して読む練習をする。</li> <li>ノートに本文をまとめ1冊の自分の参考書ができるようにしておく。</li> <li>問題など取り組んだものでできなかった表現などは繰り返し取り組む。</li> <li>◎宿題：その日のうちにやる。各課題は計画を立てて期限に間に合うようにする。</li> <li>◎身近にある英語に関する番組を活用する。</li> </ul>

## 学習内容

月	単元名・項目		学習のポイント
4	○ Hello, English! Unit1 ようこそ、グリーン先生	10 6	○実物や絵を見て、物の名前を英語で発音したり、簡単な英語の挨拶などの対話を学習します。 ○自分の名前を伝えたり相手がどんな人かを訪ねたり、答えたり、友達を紹介する表現を学習します。(Be 動詞)。
5	Unit2 学校で	6	○身の回りのものについてたずねたり、答えたり、また家族や友達について表現します。
6	○ まとめと練習 Unit 3 グリーン先生の初授業 ○Listening plus 1	1 6 1	○自分の趣味や好きなことなどについて紹介したり、相手の趣味などについてたずねたり答えたりする方法を学習します(一般動詞)。自分がしないことについて述べる方法(否定文)もここで学習します。さまざまな表現を学びます。
7	Unit 4 日本大好き ○ Multi plus1	6 2	○「何ですか」「何を～しますか」とたずねる疑問文と答え方を学習します。形容詞を使った表現、打ち消しの言い方も学習します。
9	○ Speaking plus 1 Unit 5 ピクニックに行こう Unit 6 グリーン家の人々	2 6 6	○話しかけたり、聞き返したりお礼を言う表現を学習します。イントネーション(文の上がり下がり)に注意しましょう。 ○複数形、数のたずね方について学習します。 ○三人称単数現在のときに動詞の語尾にSを付ける(語形変化)について学習します。疑問文、否定文も学習します。
10	○ まとめと練習 ○ Listening plus 2 ○ Speaking plus 2 Unit 7 カナダの学校	1 1 1 5	○乗り物での行き方をたずねたり、教えたりする表現を学習します。 ○「だれですか」「何時ですか」とたずねたり答えたりする表現を学習します。
11	○ Writing plus 1 Unit 8 はじめてのカナダ旅行 ○ Listening plus 3	2 6 2	○「どこにありますか」とたずねたり答えたりする表現を学習します。 持ち主が誰かを表現したりたずねたりする表現を学習します。(所有格) 代名詞の「～を」の形を学習します。(目的格)
12	Unit 9 クリスマスがやってきた ○ Multi plus 2		○現在行っていることについて述べる言い方を学習します。(現在進行形) 自分の一日の生活を表現します。
1	○ Speaking plus3 Unit 10 ナイアガラの滝 ○ Listening plus 4	2 7 1	○「いつ～しますか」とたずねたり答えたりする表現を学習します。「～できる、～できない」について述べる表現を学習します。
2	○ Speaking plus 4 Unit 11 それぞれのお正月 ○Listening plus 5  ○Writing plus 2	2 7 1 2	○電話で応答する表現を学習します。 ○過去の事実を述べる言い方(過去形)を学習します。過去形・現在形・現在進行形と動詞をしっかりと理解しましょう。 疑問文、否定文も学習します。
3	○ Let's read The Hungry Lion ○ 1年間のまとめ	3 2	○物語を英語で読んでみます。1年生で学習した内容を総合的に復習します。